学校番号	2101

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	数学Ｃ	単位数	２単位	年次	全年次 数学Ⅰ（3 単位）履修済後
使用教科書	「最新　数学Ｃ」（数研出版）						
副教材等	「３ＲＯＵＮＤ　数学Ｃ」（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、課題に対して、みずから考え、周りの人と協働で考える活動を行います。
・「課題を理解する→結果を予想する→解決の方向を構想する→解決する→解決の過程を振り返ってよりよい解決を考える」といった一連の過程で、自分の考えを発表したり、議論したりする活動を行います。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
ベクトルや複素数平面、式と曲線について、概念を理解し、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図ることを目標とする。
【思考力、判断力、表現力等】
ベクトルや複素数平面、式と曲線について、事象を数学的に考察する能力を培うことを目標とする。
【学びに向かう力、人間性等】
ベクトルや複素数平面、式と曲線について、数学のよさを認識し、習得した知識、習熟した技能、事象を数学的に考察する能力等を活用する態度を育てることを目標とする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	数学的活動を通して、ベクトルや複素数平面、式と曲線といった内容において問題の解法をしっかり学び、それらを用いて数学と社会生活の関りについて認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身につけるようにする。	大きさと向きをもった量に着目し、演算法則やその図形的な意味を考察する力、図形や図形の構造に着目しそれらの性質を統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前半	ベクトル	第1節　平面上のベクトル ベクトル ベクトルの和 ベクトルの差 ベクトルの実数倍 ベクトルの成分 ベクトルの成分と演算 ベクトルの内積 内積の性質	a:ベクトルについて理解している。大きさとなす角から、内積を求めることができる。成分表示されたベクトルについて内積を求めることができる。 b: 和や差における逆ベクトル、零ベクトルの役割を理解している。ベクトルのなす角について理解している。内積でベクトルの大きさが考察できることを理解している。 c: ベクトルの演算に興味をもち、数式の演算法則との類似点を考察しようとする。ベクトルと座標平面を関連させベクトルが成分で表現できることに興味・関心をもつ。	プリント・小テスト	プリント・小テスト	授業態度
		第2節　ベクトルと平面図形 位置ベクトル ベクトルと図形 ベクトル方程式 第3節　空間ベクトル ベクトルの成分と演算 ベクトルの内積 位置ベクトル	a:位置ベクトルと図形について理解する。 b:空間ベクトルを平面ベクトルの拡張として捉えることができる。 c:既知である平面の座標の概念を空間の座標に拡張しようとする。	プリント・小テスト	プリント・小テスト	授業態度
後半	複素数平面	複素数平面 複素数の和と差 複素数の極形式 ド・モアブルの定理 複素数と平面図形	a:複素数平面について理解する。極形式を用いて、複素数に関する計算ができる。 b:複素数の実数倍・加法・減法・乗法・除法の図形的な意味を理解している。 c:様々な問題に意欲的に取り組む。	プリント・小テスト	プリント・小テスト	授業態度
	式と曲線	第1節　2次曲線 放物線・楕円・双曲線 2次曲線の平行移動 2次曲線と直線 第2節　媒介変数表示と極形式 曲線の媒介変数表示 極座標と極方程式	a:方程式からいろいろな情報を読み取ることができ、様々な２次曲線の概形を描くことができる。また、平行移動することができる。 b:与えられた条件を満たす点の軌跡としての２次曲線の方程式を導くことができる。２次曲線と直線の位置関係を２次方程式の実数解の個数で考察することができる。 c:数学Ⅱの軌跡の考え方を利用して様々な２次曲線の方程式を導くことに興味・関心を持つ。様々な問題に意欲的に取り組む。	プリント・小テスト	プリント・小テスト	授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度